#3 オーサグラフ

上記のフラーのダイマキシオンマップの問題点を取り上げ、それを改善した世界地図について学びます。 さらにはその地図を用いて現代社会を視覚化した主題地図を紹介します.

新しい世界地図図法の必要性

- 歪んでも四角にぴったりか、歪みを減らしてギザギザか
- 正しいの選択肢
- 正二十面体と正四面体
- 行き止まりのない世界観:キャプテンクック、ISS
- 多中心世界:冷戦構造から G20 に
- 海洋問題: 陸地が図,海が地で良いのか,領海問題と資源問題

製作

授業中オーサグラフ世界地図を組み立て正四面体地球儀を作る。

正四面体地球儀に世界一周の航路(海上を船で行くルート)を描く。

その世界一周ルートのラインをできるだけ途切れる事なく、長方形に切り開く。

*教材:オーサグラフマップの地図(こちらで用意)

宿題の説明

上記オーサグラフ地図のデータをアップロードしますので、これを厚紙に各自プリントし、G7 の 7 カ国を赤色に、G20 をオレンジ色に塗って下さい。画材はアルコール系のマーカーを使う事(TOO の COPIC 推奨)

地球儀は照明+三脚を用いて一眼レフでしっかりと撮影して下さい.

さらにこの地球儀を切り開いて長方形または正三角形の世界地図にして下さい.

このとき、「G20、つまり 20 カ国が世界を主導する多中心な国際社会」をわかりやすく一望できる切り開き方にして下さい。切り開いた地図はスキャンしてください。(300dpi)

上記地球儀の写真と地図のスキャンデータを, A4 サイズ 1 枚(書式は後でアップロードします) にレイアウトし、これに 300 文字の解説文を加え、プリントアウトしたものを提出してください. パネル化不要

次回予告

世界地図の web アーカイブ,ジオパレットを使って世界地図を作ります.パソコンを用意して下さい.